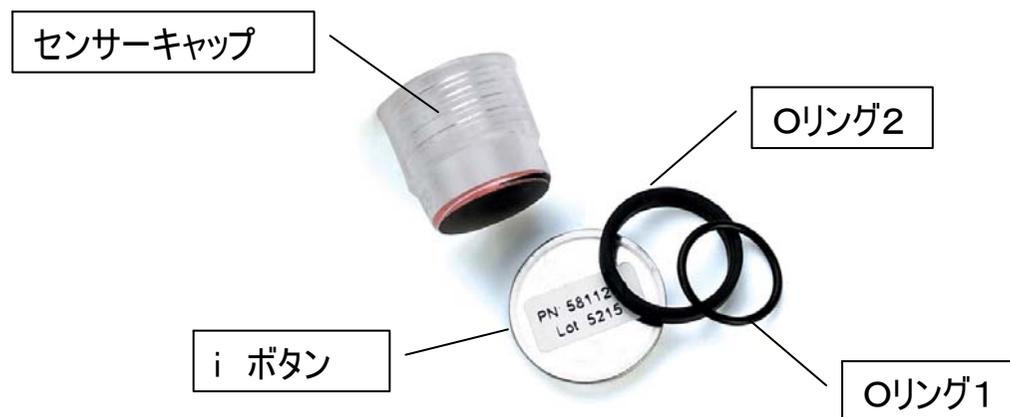




LD0101用 センサーキャップ

交換用センサーキャップ



カタログ番号: HACH2798 (5811200)

センサーキャップは、HQdメータに接続した日から1年経過すると、交換時期を知らせるメッセージ「O2 Sensor 0 days remaining」が表示されます。(HQdメータの日付が、正しく設定されていることを確かめてご使用ください)

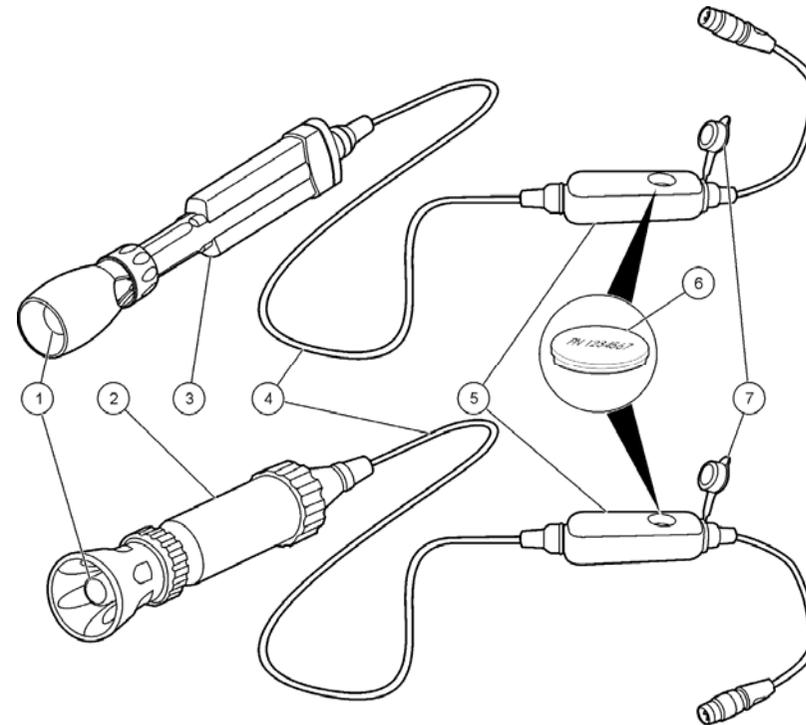
センサーキャップを交換する事で、iボタンの検量線情報を元に溶存酸素の測定がおこなえます。

i ボタンには、センサーキャップのロット番号と、検量線情報が保存されています。



LD0101プローブの構成

①	センサーキャップ
②	堅牢型プローブ
③	標準型プローブ
④	プローブケーブル 標準型: 1m・3m 堅牢型: 5m・10m・15m・30m
⑤	圧力センサーモジュール
⑥	i ボタン
⑦	圧力センサーモジュールキャップ (i ボタン収納部キャップ)

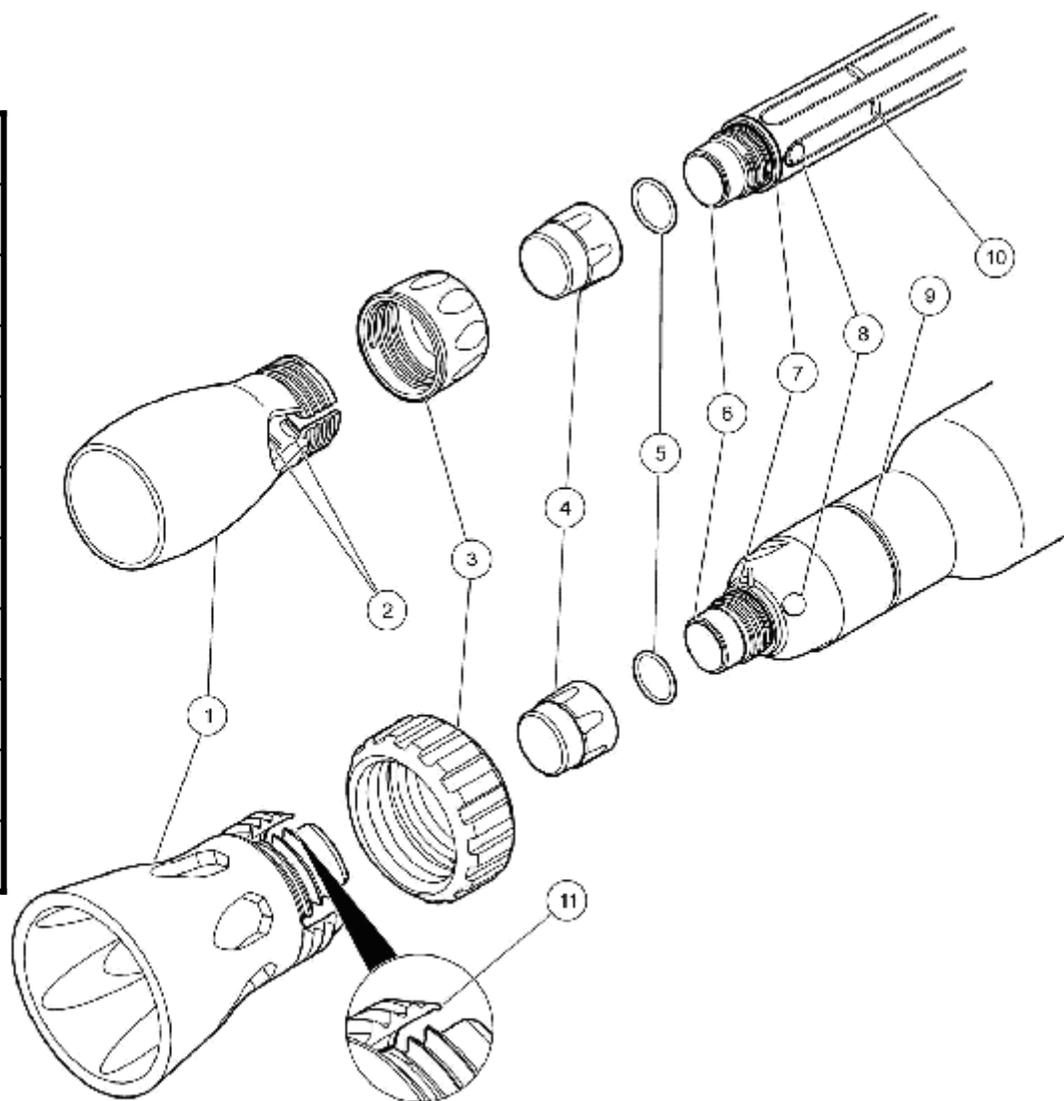




LD0101プローブのセンサー部 構成



①	シュラウド
②	ロックつめ
③	シュラウド用カラー
④	センサーキャップ
⑤	Oリング1
⑥	センサーレンズ
⑦	Oリング2
⑧	温度センサー
⑨	シュラウド ロック溝
⑩	ロックつめ
⑪	ロック リブ(⑨の溝に合わせる)





センサーキャップ交換時の注意事項



交換時の注意

iボタンは、センサーキャップ交換時に同時に変えてください。

iボタンには、センサーキャップの校正および製造ロットなど基本情報が保存されています。

Oリング2は、段付きになっています。

センサーキャップ交換時に、Oリングを必ず変えてください。